

会長挨拶



公益社団法人 宮城県シルバー人材センター連合会
会長 谷口 秀樹

このたび、連合会会長に就任いたしました谷口秀樹でございます。会長就任に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

連合会は、平成九年に設立され、今年で二十年を迎え、現在三十センター、会員数は一万一千人を数え、契約金額も年間約四十七億五千万円と過去最高となっております。これも偏に各センターの理事長様始め役員、会員の皆様のご努力の賜と感謝申し上げます。

さて、わが国は超高齢・人口減少社会を迎え、更に生産年齢人口も減少傾向にあることから、今後高齢者がその知識と経験を生かし、地域経済の重要な支え手として活躍することが求められ、その重要な担い手としてシルバー人材センターへの期待が益々高まっております。

昨年六月に閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」においても、保育や介護周辺業務においてシルバー人材センターを通じての高齢者を活用することが掲げられ、現役世代の下支えや人手不足分野での労働力として、シルバー人材センター事業の重要性が大きくなっております。

しかし、定年延長に伴う会員の高齢化や減少、適正就業や安全就業の徹底等、課題は多くあります。これら課題解決に向けて、各センターの皆様と連携して取り組み、会員の皆様が、元気に楽しく就労していただけますよう尽力してまいりたいと思っております。

皆様方には、一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

連合会定時総会開催

去る6月12日、平成29年度定時総会がホテル白萩において会員全員出席の下、開催されました。

総会では、会長からの挨拶の後、永年勤続職員と会員の表彰及びセンター理事長退任者への感謝状の贈呈があり、続いて北條宮城労働局長、村井宮城県知事並びに中島宮城県議会議長より祝辞をいただきました。

議長には（公社）栗原市シルバー人材センターの菅原理事長が選任され議事に入りました。

まず、「平成28年度収支補正予算」について事務局から報告があり、出席者全員一致で了解を得ました。

続いて、第1号議案「平成28年度事業報告（案）」及び第2号議案「平成28年度収支決算（案）」について一括で事務局から説明があり、監査報告の後、審議の結果、原案通り出席者全員一致で承認可決されました。

第3号議案として「定款の一部変更承認の件」について、第4号議案「役員補欠選任（案）承認の件」について、審議の結果、原案通り出席者全員一致で承認可決されました。

最後に「平成29年度事業計画」及び「平成29年度当初予算及び補正予算」について、事務局から報告があり、出席者全員の了解を得ました。

議案

第1号議案

平成28年度事業報告承認の件

第2号議案

平成28年度収支決算承認の件

第3号議案

定款の一部変更承認の件

第4号議案

役員補欠選任承認の件

